

「皆さんよろしゅうございますか？」令和5年6月27日号

いまこそサマー・プランの最終チェックをする時季です

～合唱コンから楠翔祭(なんしょうさい)へ～

皆さんごきげんよう。校長川瀬です。合唱コンクールが大成功に修了したいま、1学期末を迎えております。私は近頃、第一志望の番人になりたいと念願しています。言い換えますならば、私のただいまの第一志望は「HYMミナミ生の第一志望の番人となること」です。

さて、皆さんは「自分の第一志望は〇〇だ」と胸を張って言えますか。3年(38期)生はもちろん全員が言えるでしょうが2年(39期)生や1年(40期)生はいかがでしょうか？まじかに迫った1学期末考査のすんだそのすぐ先にある夏季休業は第一志望を形とする絶好の期間です。第一志望を形にすることは、3年生にとっては、まさに第一志望進学先へ入学するために猛勉強すること、2年生にとっては3学年での選択を考えるために「私の本当の第一志望は〇〇」と模擬試験でかけるまでにすること、1年生にとっては可能な限りたくさんの大学を訪問したり読書を重ねたりして

「仮の第一志望は〇〇だ。これに向けて文理選択を考えています」と言えるようにすることではないでしょうか？あなたは どう思いますか？

もちろん夏季休業中には教科科目の講習会や部合宿などの部活動、楠翔祭(文化祭と体育祭を総合した呼称)の準備があります。そうだからこそそれだけにしてはなりません。夏だからこそ楽しいイベントもあるでしょう。でも、たのしむだけなら中学生までと変わりはないではありませんか？高校生ならば、それもHYMミナミ生ならば夏を楽しむだけでなく、第一志望を形にしようではありませんか？

そして9月楠翔祭がやってくるころ、在校生一人一人が第一志望を形にしていることを期待します。